

理事長挨拶

あつという間に夏が終わりを告げます。 ヒグラシが鳴く季節が、私は好きではありません。 2 学期が始まるのが辛かった子供時代を思い出すのです。

季節の移り変わりの早さに驚きを感じますが、80 代の患者さんによると、これからもっと早く時間は流れるそうです。

8 月 1 日！！ 甲南病院は開設 53 年目を迎えました。 この記念日に、『在宅医療支援センターこうなん』を旧甲南病院跡の柚川対岸にあたる

杉谷に開設することができました。

訪問診療、訪問看護、在宅療養すべてに関わることを支援します。

どなたでも、お困りのことがあれば気軽にドアを開けて相談にいらしてくださいね。お待ちしております。

介護用品の展示もしております。

介護を必要とされる患者さんも孤独ですが、介護をされる方も孤独です。

私は、育児に追われている時、子供番組しか見ることのできない日々が何年も続き、世間から取り残されていることに孤独を感じたのですが、

高齢のご家族 認知症 ガンを患った人を介護する介護者さんの孤独は、私の想像を超えるものでしょう。

センターでは訪問カンセリングも実施します。 カンセリングというと固くなりますが、日頃の思いをすっきりお話していただく時を過ごしていただくということです。 独りで抱えると、心も体も辛くなります。 センターを訪問していただいて、困っていることを相談してください。

甲南病院は、在宅医療はもちろん、急性期医療も充実しております。

心臓血管外科、消化器外科、整形外科、神経内科、糖尿病内科、腎臓内科、形成外科、呼吸器科などなど、専門医が治療に取り組んでおります。

今回、特にアピールしたいのは、足の血管外来です。

高齢化に伴い、動脈硬化は避けられない問題です。 糖尿病の患者さん、たばこを吸っている患者さん！ 足が冷たい、歩行時に下肢がだるい、下肢が痛いという症状はありませんか？いずれも、足の血管の動脈硬化が進行すると、出てくる症状です。

足の血管の血流が途絶えると、歩行できなくなります。 下肢の切断が必要になることがあります。

そんな症状のある方は、早めに受診なさってください。

毎週金曜日 午後 3 時～4 時 30 分 西崇男医師が担当します。完全予約制です。

追伸：

夏の疲れが出る頃です。 体がだるい方、気力が出ない方、補中益気湯(ほちゅうえっきとう)という漢方がお勧めです。

元気が出ます。 私のように、夏の終わりに、寂しくなる方には気分が明るくなる半夏厚朴湯(はんげこうぼくとう)がお勧めです。

心が明るくなり人間関係も良くなります。 漢方に関しては、私の外来診察、もしくは神経内科専門医の馬場真奈美医師の外来診察で相談してください。

次回更新は 9 月末です。

